

平成 21 年 12 月 10 日
広島市信用組合

理事長による札幌学院大学での講義

平成 21 年 12 月 7 日(月)、広島市信用組合（理事長 山本明弘）では、札幌学院大学にて理事長による商学部講演会を開催しました。

これは、同大学と信用組合の中央機関である全国信用組合中央協会が締結した産学連携の協定に基づくもので、具体的には同大学で中小企業金融論を専門とされる経営学部教授が地域密着型金融を実践する当組合を視察されて実現しました。

当日は約 100 名の学生に対して、「地域金融における信用組合の役割ー融資を通じての地域貢献ー」と題して約 1 時間 30 分を講演。心構えや礼儀作法といった社会人の常識から、地域密着型金融のやりがいや面白さなど、自己体験を交えた話に、就職活動が間近に迫った聴講生からは大きな拍手をいただきました。



札幌学院大学キャンパス